

問いを4つの部屋に分けよう

組 番 名前 ()

みんなが考えた問いを4つの部屋に分けて、対話して探求するのにふさわしい問いを選ぼう！

問いの4つの部屋

1の部屋 調査の部屋

本や資料を調べれば、答えが分かる問いの部屋。答えは本の中にある。

2の部屋 ブレインストーミングの部屋

ブレインストーミングとは、おたがいに意見を出し合うことでたくさんのアイデアを生み出す方法である。アイデアをたくさん生み出せる問いの部屋。ふさわしい答えであれば、どんなものでも答えになる。

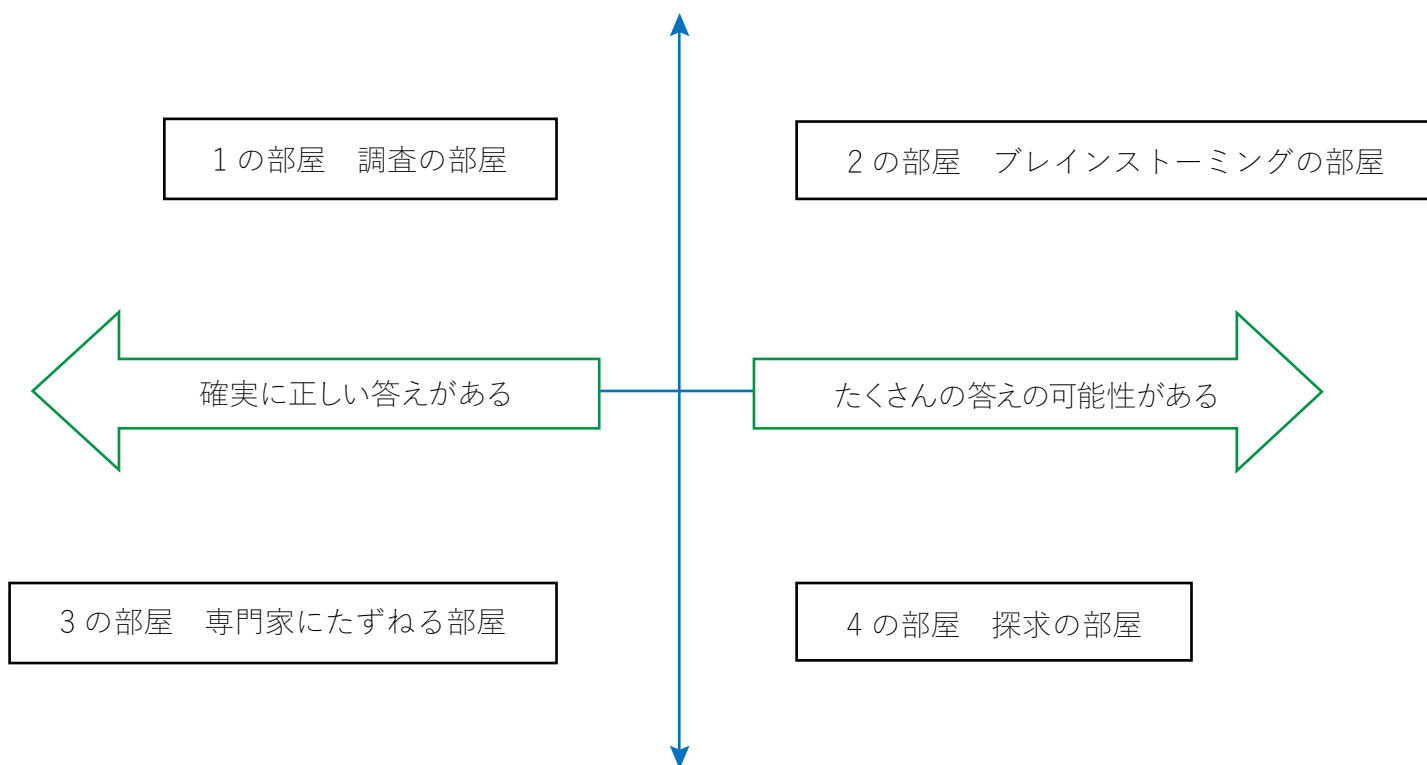
3の部屋 専門家にたずねる部屋

専門家にインタビューをして答えがわかる問い。頼りになる情報源から答えをみつけることができる。

4の部屋 探求の部屋

みんなで対話することで、考えを深め探求していくのにふさわしい問い。対話するのに時間をかける必要がある。

☆うらにある問いを下の4つの部屋に分けましょう。番号で書きましょう。



☆ みんなで対話して、考え探求したい問いを3つ選んで、選んだ理由を書きましょう。

番号	問 い	選んだ理由

参照：Philip Cam, Teaching Ethics in School, Acer Press, 2012, pp. 100; フィリップ・キャム『子どもと倫理学』（萌書房、2017）、106頁～。